

2023年バプテスト大会 プログラム

2023年3月12日(日) 14:30~16:10

司会:村田悦 補助:本山大輔 配信:千葉仁志・西野修平 奏楽:美登恭子

時間	プログラム
14:30	オープニング 讃美:グローリーリンガーズ
14:35	8年間をスライドで振り返る 作成:石橋誠一
14:40	年表を見ながら主事とみんなでトーク(35分) 前半:枝光・防府・南小倉・富野・東八幡・芦屋 齊藤弘司主事
15:15	年表を見ながら主事とみんなでトーク(35分) 後半:小倉春ヶ丘・苅田・若松・小倉・シオン山・高須・直方 齊藤弘司主事
15:50	感謝のレセプション 1.協働教会(東八幡・シオン山)への感謝:谷本仰 2.献金をささげて下さった方々への感謝:谷本仰 3.齊藤弘司主事への言葉・記念品贈呈:山田雄次 4.田中伊策次期主事からの言葉 5.斎藤弘司主事から田中伊策次期主事へのバトンタッチ
16:05	讃美:讃美歌 570 番「たとえばわたしが」
16:10	お祈り:谷本仰

📞「主事携帯電話番号変更のお知らせ」📞

齊藤現主事の業務携帯番号「**080-9053-9108**」は **3月31日**で解約します。

田中次期主事の業務携帯番号は「**080-9877-2715**」となり、**4月1日**より使用開始します。

なお、田中次期主事の主事業務開始は **4月1日**からとなりますので、

宣教支援センターに連絡を取りたい場合は、3月31日までは「080-9053-9108」(齊藤主事)へ

4月1日からは「080-9877-2715」(田中主事)へご連絡下さい。

宣教支援センターの8年間

教会の出来事を面白がる主事

2015年度(1年目)

- 東八幡教会が前期センターサポート教会になる。
- 山田雄次センターサポート牧師(高須)を、北九州地方連合が招聘。
前期は月1回、東八幡教会の主日礼拝に出席して下さった。
- 宣教支援センター開所式(9月20日)
300名を超える方がたがお祝いに。防府教会の寸劇に圧倒される。
「宣教支援センターハンドブック」を発行。
- 教会おじゃましますプロジェクト始まる
第1回は光キリスト教会に。伝道委員会との共催。席上献金は当該教会に。

2016年度（2年目）

- 主事による伴走支援「教会元気プラン」
＜枝光教会＞ 「教会組織50周年感謝礼拝」
＜防府教会＞ 「あれからのちよるる、これからのちよるる」
- 「教会の自己診断スケール」の開発と活用
シオン山教会で研修会。その後、各教会が取り組んだ。
- 全国壮年大会in北九州の成功 来場者397名のうち、約120名が女性！
- 第1回連合まつり「人を元気にする教会」講師 金子敬牧師
23教会から187名が参加 子どもプログラムが大好評！

2017年度(3年目)

- ・主事による伴走支援「教会元気プラン」
〈南小倉教会〉 「信仰告白はみんなへの教会の羅針盤」
- ・教会おじゃましますプロジェクト 月1回開催
- ・委員会のサポート教会制度始まる。委員会の構成メンバーは「教会」に。
- ・第2回連合まつり「伝道するぞ！」 講師:奥田知志牧師
主が出会わせてくださる人たちと、共に生き続けるために、
地域や隣人の課題に開かれた教会を目指す必要があることを学んだ。
20教会から174名が参加した。

2018年度(4年目)

- 主事による伴走支援「教会元気プラン」
＜南小倉教会＞ 「みんなの教会」を目指して
＜東八幡教会＞ 「星の下」誕生秘話
＜富野教会＞ 「みんなで食べよう会」
- 教会おじゃましますプロジェクト 3月で一巡目を終了。
- 第3回連合まつり「20年後の連合そして私たち」
連盟の協力伝道会議として開催。吉高連盟常務理事が陪席。
連合内20教会、連合外4教会から145名が参加。
- 地方連合規約上に、「宣教支援センター運営委員会」を明記することができた。

2019年度（5年目）

- ・シオン山教会が後期協働教会になる。
- ・主事による伴走支援「教会元気プラン」
＜芦屋教会＞ 「やぶれ網戸から」
- ・南小倉教会との共催で、特別講座「LGBTを教会に迎えよう」を開催。
- ・第4回連合まつり「伝道しよう」 講師：松藤一作宣教部長
企救教会、東八幡教会、シオン山教会が発題を担当。
22教会から131名が参加。昼食はみんなで駅弁！
- ・無牧師教会協議会を開催（北九州教会） 講師：松見俊先生

2020年度（6年目）

- ・主事による伴走支援「教会元気プラン」
 - ＜荏田教会＞ 教会組織30周年「共に生き続けるために」
 - ＜小倉春ヶ丘教会＞ 「神の家族になる」
 - ＜若松教会＞ 「コロナで教会がおよよよの時に」
- ・新型コロナの影響で、連合まつりなどの行事が軒並み中止に。
- ・主日礼拝を守るために苦闘する諸教会に寄り添う。
- ・総務財務委員会と共に、教会のインターネット整備支援を検討。

2021年度（7年目）

- ・主事による伴走支援「教会元気プラン」
 - ＜シオン山教会＞ 「光教会の終わりとこれから」
 - ＜小倉教会＞ 「ドラスチック・チェンジ」
 - ＜高須教会＞ 「主事と一緒に付箋を貼って」
- ・地方連合が配信機材一式を購入。ライブ配信が可能になった。
- ・諸教会のインターネット整備支援に着手した。
 - 配信用に大型液晶モニターを備える教会が増えた
 - 礼拝のオンライン配信に伴う、戸惑いに寄り添う

2022年度（8年目）

- 主事による伴走支援「教会元気プラン」
＜小倉教会＞ 「らむらむの発足～教会に連なる人たちと共に」
＜直方教会＞ 「センターの伴走を受けて」
- ・第5回連合まつりを臼杵市中央公民館で開催した。
17教会から104名参加。北九州・山口地区からの交通費を連合が補助した。
講師 松谷信司さん（キリスト新聞社） 大分地区三教会の協働
- ・ついに地方連合の「信徒説教者養成講座」始まる
大分教会と臼杵教会から各4名ずつが、全7回の講座を通して、
①一言説教 ②5分間の信徒説教 にチャレンジした。

そして、これから

- 地方連合による「宣教支援センター」の継続！
2022年10月30日 地方連合臨時総会 全会一致で決議
次期主事に田中伊策牧師(直方)を選出！
- 8年半にわたるセンター支援献金のおかげで、
宣教支援センター会計は一度も赤字になることなく守られた！
- 教会と教会をつなげる 祈り合い、かかわり合う関係へ

Tatoeba watashi ga
野中宏樹, 1984

TOMO NI IKIRU
野中宏樹, 1984

Chords: D, Em, A7, D

1.た とえ ば わ た し が あ る け な く な っ て も
2.た とえ ば わ た し が な み だ を な が す と き
3.イ エ ス さ ま と と も に あ る き だ す と き に

Chords: D, Bm, Em, A7, D

わ た し を せ お っ て と も に あ る い て く れ る
と も に な み だ な が し か な し ん で く ー れ る
あ な た も き づ く だ ろ う も う ひ と つ の あ し あ と

Chords: D, Em, A7, D

た とえ ば わ た し が み ち を は ず れ ー て も
た とえ ば わ た し が ひ と り に な ー っ て も
す な の う え に つ づ く ふ た り の あ し あ と は

Chords: D, Bm, Em, A7, D, D7

わ た し と と も に い て そ こ を あ る い て く れ る
わ た し を な ぐ ー さ め は げ ま し て く ー れ る
あ な た と イ エ ス さ ま の あ し あ と な の ー ー で す

Chords: D7, G, A7, F#m, Bm, Em, A7

1.2.3 と も に 生 き る よ ろ こ び か み し め な が ら あ る い て い く

Chords: A7, G, A7, F#m, B7, Em, Gm, A7, D

1.2. わ た し の そ ば に は い つ も も う ひ と つ の あ し あ と
3. あ な た の そ ば に は い つ も も う ひ と つ の あ し あ と

ルカ 24:15

Text & Music © 1989 日本バプテスト連盟

Irregular

2023年3月12日

バプテスト北九州地方連合
諸教会のみな様

北九州地方連合 新規「宣教支援センター支援献金」のお願い

北九州地方連合会長
宣教支援センター運営委員長
谷本 仰

栄光在主

主の導きのもとで日々宣教の業にお励みのこととお慶び申しあげます。

さて、バプテスト北九州地方連合が8年間にわたって運営を推進してまいりました「北九州地方連合宣教支援センター」(以下「宣教支援センター」と略す)は今年度末をもって日本バプテスト連盟の全国支援・地域協働プロジェクトとしての歩みを終了します。この間、北九州地方連合諸教会の皆さまから、当初の予想を大きく超える支援献金をお献げいただき、順調に宣教支援センターの働きを維持し、進めることができました。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

宣教支援センターは、北九州地方連合諸教会の強化と連合の活性化を中心的に担う働きを進め、大きな成果をあげてまいりました。この間の宣教支援センターの働きの経緯・経過・評価につきましては、2021年度に作成した宣教支援センター「七年間総括」、及び、まもなく完成する「八年間総括」にまとめ、感謝と共に各教会にお送りする予定です。ぜひ教会において共有していただければ幸いです。

しかしその働きはまだ道半ばである、と判断し、昨年秋、地方連合は臨時総会を開催し、連盟の全国支援・地域協働プロジェクト終了後も、宣教支援センターを継続して運営を続けることとなりました。ここから先は、連盟の組織的な支援はなく、名実共に北九州地方連合の独自の活動として運営していかねばなりません。専従フルタイムの主事体制から、次期宣教支援センターにおきましては牧師兼任の新主事をパートタイムで配置することとなりました。それでもなお、地方連合単独で宣教支援センターの運営を維持するためには、連合諸教会の皆さまからのご支援が不可欠です。何卒、今後とも引き続き支援献金をお献げくださいますよう、お願いいたします。

2023年度の活動予算(案)は年間①人件費 1,228,800円(月額102,400円)、②主事活動関係費 276,000円、③行事・活動費 600,000円、④会議・事務費 160,000円等合計で2,560,000円となっています。

なお、下記のように、従来の一ヶ月1,000円・年間12,000円の支援献金に加え、ひと月500円、年間6,000円の支援献金枠も新たに設けました。これを機会に新たに支援者に加わってくださる方々が広がるよう願っております。どうぞ教会において改めて皆さんにお声かけいただき、宣教支援センター支援の輪を広げていただければ幸いです。

在 主

宣教支援センター支援献金について

1. 支援献金は下記の二つがあります。

(1)一口 月 1.000 円 年間 12.000 円 (目標口数: 160 口)

・お一人様複数口 (2 口以上) でもできます。

・ご参考まで

2021 年度の支援献金口数は 158 口でした。

(2)一口 月 500 円 年間 6.000 円 (目標口数: 20 口)

・お一人様一口までとさせていただきます。

2. 支援献金は、個人献金としてご協力をお願いいたしますが、ご送金については月毎に教会単位にまとめて所定振込用紙で送金していただきますようご理解とご協力をお願い申し上げます。尚、半年及び年間分の支援献金のご送金は歓迎いたします。

3. 所定振込用紙 (払込取扱票) は 2023 年度地方連合年次総会終了後、地方連合会計より諸教会にお送りいたしますのでご利用ください。なお振込手数料削減のためネットバンキングを使用しても結構です。また振込みの際は、通信欄に「宣教支援センター支援献金」とお書きください。

4. 宣教支援センター支援献金に関するお問い合わせは永町友恵牧師 (若松教会・次期地方連合会計) までお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

〒808-0014

北九州市若松区栄盛川町 9-1 若松バプテスト教会

電話 093-761-1492 携帯 080-6798-5700 (永町)

wakamatsubc@gmail.com (永町)

以上